

平成 27 年度 第 4 回日本粘土学会常務委員会議事録

日 時：平成 27 年 9 月 2 日(水) 17:00—18:15

場 所：山口大学理学部第 11 講義室

出席者（順不同、敬称略）

黒田、八田、山崎、河野、高橋、月村、鈴木（正）、高木、志々目、川俣、万福、佐藤、宮脇、田村、日比野、鈴木（憲）、土信田（事務局）、篠原[記]

1. 報告事項

- (1) 編集 粘土科学の発行・編集状況（鈴木（正））：54 巻、2、3 号の発行予定と原稿受付状況が報告された（別紙）。
- (2) 編集 Clay Science の発行・編集状況（高木）：Vol.19、No.2 までの発行状況が報告された。
- (3) 会計（志々目）：平成 27 年度会計決算に関する収入と支出の明細が報告された（別紙）。支出における予算額と決算額の差額が大きい費目の内容確認が行われ、学術振興基金の今後の取扱いについて意見が交わされた。
- (4) 行事（川俣）：第 59 回粘土科学討論会の事前登録者数（128 名）、懇親会及び見学会参加者数が報告された。
- (5) 国際協力（佐藤）：総会時の報告事項に関して説明された。
- (6) 企画
 - ①標準粘土（宮脇）：非会員からの依頼状況に関して報告された。今後の事務的業務は事務局へ移すことが常務委員長から説明された。
 - ②シンポジウム（日比野）：企業向けセミナーが盛況下に実施されたことが報告された。
 - ③ホームページ（河野）：特になし。
- (7) 庶務（篠原）：会員動向が報告された（別紙）。
- (8) 事務局（土信田）：特になし。
- (9) その他：特になし。

2. 審議事項

- (1) 平成 27 年度決算及び会計監査について（高橋）

会計監査報告が行われ、会計処理に問題ないことが確認された（別紙）。
- (2) 平成 28 年度予算案について（志々目）

平成 28 年度予算案に関して報告された（別紙）。法人化が承認された後の会計取扱いについて議論された。
- (3) 法人化の準備状況について（八田）

総会時の説明事項に関して報告された。前回評議員会以降の変更点の再確認が行われた。理事会運営規定等の整備に関する指摘がなされた。法人化承認後に必要となる

理事会、常務委員会開催日程の変更について議論された。

(4) 平成 27 年度総会の議事次第について (河野)

総会議事次第、時間配分について確認が行われた (別紙)。

(5) その他：特になし。

3. 協議事項

(1) 第 59 回粘土科学討論会優秀講演賞の選考方法等について (八田)

審査員の選任と選考方法が説明され、了承された。

(2) その他：特になし。

4. その他

AIPEA 会長からの連絡で、迷惑メールに該当する、会長名の G-mail が配信されている旨の報告があった (佐藤)。

以上